



2023年3月30日

株式会社 阿波銀行

医療法人オリーブの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、医療法人オリーブ（理事長 小林 寿美、本社：岡山県岡山市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	医療法人オリーブ
所在地	岡山県岡山市北区東古松 504 番地 3
代表者	小林 寿美
業種	歯科医療業
設立	1995年2月20日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月30日



医療法人オリーブ 理事長 小林 寿美

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① 社内教育やパンフレット配布等による周知		
			② 年2回以上社内研修実施		
環境・社会	環境問題の認識・理解の推進	環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。	① 従業員に対する教育・研修の定期的な実施		
			② 年1回実施		
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。	① 情報漏えいに関する研修の実施		
			② 年1回実施		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社の事業方針について社員一人一人に浸透するよう、主体的に努めます。	① 経営理念・目標に関する社長メッセージの発信		
			② 2025年度までに実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。